

『女性の甲子園で日本一！』

7月20日(日)、兵庫県の神戸国際会議場で行われた『第36回全日本着付選手権大会』で日本和装学園大隅本校（学園長；溝口千恵子さん）で学ばれている下假屋珠恵さん（写真；左から1人目）が、留袖の部で見事日本一の栄冠を手にしました。

下假屋さんは、大崎町の生涯学習『きもの着付け講座』受講をきっかけに7年目で“女性の甲子園”といわれるこの大会で優勝を果たしました。また、同学園の山下節子さん（写真；右から1人目）も着付けを始めて1年目で、留袖の部15位入賞という素晴らしい成績を収められました。

なかなか着る機会の少なくなった“着物”。それは、忘れてはいけない“日本の文化”のひとつではないでしょうか。



『青少年海外研修帰国報告会！』

アメリカ・シアトル市での海外研修から、1か月ぶりに無事帰国した2人の高校生の帰国報告会が8月22日(金)、役場応接室で行われました。

2人の表情は、出発式の時よりも生き生きとし、自信に満ち溢れている様子で、アメリカでの生活や研修先での出来事を楽しそうに話してくれました。

ホームステイの1か月間、アメリカの文化や言語を学び成長した研修生。と同時に、日本の素晴らしい文化を再確認できたのではないのでしょうか。

『あなたの歯は大丈夫ですか？』

7月23日(水)、町商工会で『^{けんこう}健口づくり講演会』が開催され、商工会青年部・婦人部、青年団の19人が参加しました。

まず、劇団ぼっけもんの寸劇「ハハの歯」で笑いながら歯周病の怖さを学び、その後に歯科医師の新堂陽一先生による講演がありました。講演は、「子どもの歯を守ろう」と「歯周病！あなたは大丈夫？」という演題でビデオやブラッシング指導を取り入れたわかりやすい内容でした。講演後のアンケートには「歯をしっかりと磨きたい」「歯科医院に検診に行きたい」など、お口の健康意識が高まった意見が多くみられました。

